

2023（R5）年度
法人・事業所 事業報告書

社会福祉法人 八千代市身体障害者福祉会

2024（R6）年5月

目次

I. はじめに	1
II. 法人の理念	2
III. 本会事業の目的	3
IV. 法人事務局の本年度事業報告	4
1. 概要	
2. 事業内容	
3. 事業実績	
4. 人事管理実績	
V. 地域生活支援事業及びの本年度事業報告	7
1. 概要	
2. 事業内容	
3. 事業実績	
4. 人事管理実績	
VI. 障害者日中活動支援事業の本年度事業報告	17
1. 概要	
2. 事業内容	
3. 事業実績	
4. 人事管理実績	
5. サービス管理実績	
6. 利用者の動向	
7. 財務管理実績	
VII. 収益事業の本年度事業報告	25
1. 概要	
2. 事業内容	
3. 財務管理実績	

I. はじめに

継続的な課題となっていた法人の将来像を示す中期事業計画の作成について、改めて今年度の基本方針及び重点項目として設定した上で管理者を中心に検討を進め、今年度3月の第4回理事会に今後5年間の「中期経営計画（案）」として上程し承認されました。この中期経営計画については、その具体化に向けて次年度以降の単年度事業計画に落とし込み、職員全体が共有し責任者を定めて着実に実施していきたいと考えています。

今年度、地域生活支援事業に於いては、コロナ禍で停滞していた講座や催事の企画等が再始動し、従前とほぼ同規模で取り組むことができました。同行援護事業については、依頼件数等の大幅な増減はありませんでしたが、利用者とガイドヘルパーの調整が円滑に進まない場面も多かったです。手話通訳設置事業については、手話言語等条例の啓発を取り組みの一つとし、条例に関して市担当課と協議を行い、他団体との意見交換会に基づいて本会が作成したコミュニケーションボードが市内の緊急車両に配備されることとなりました。特定相談支援・障害児相談支援事業に於いては、相談件数が増加し計画策定を希望する障害者等への支援を断らざるを得ない状況が発生しました。また、社会資源の乏しい医療的ケア児に対する支援に苦慮する場面も多いことから行政を巻き込み家族の意見や要望を聞き取るための座談会を実施しました。

一方、障害者日中活動支援事業（改・障害者就労支援事業）に於いては、昨年来のガソリン価格や電気代を始めとする物価の高騰が生産活動にも大きく影響を及ぼすこととなりました。利用者に支払われる作業工賃の多寡が事業運営に直結する報酬体系となる仕組みであることから令和6年度の報酬改定の内容を見据え、報酬区分の前提となる新たな計算式に合致するよう利用者工賃支払要領の見直しを行いました。また、定員の充足や休日開所の実施による利用率の向上等提供する支援の充実を旨として課題の解決に向けた取り組みを行いました。事業の主たる取り組みの重点項目として位置づけた利用者の安定的な確保について就労継続支援B型に於いては、定員34名のところ今年度末35名の契約、事業開始から2年目を迎える生活介護事業に於いては、6名定員のところ今年度末で5名の利用者が在籍し、全体の定員となる40名の契約を達成することができました。

既に公表されている虐待防止や身体拘束、業務継続計画の策定等については、令和6年度からの義務化に先駆け令和4年度中に規程の整備を進めてきましたが、今年度はさらに踏み込んでそれらの実施要綱に基づく研修会の企画や委員会の開催等内容の充実を図るとともに今年度初めからきらめき支援センター及びはばたき職業センター共に新規職員を迎えたことを受け、新たな職務分掌のもと事務の引継ぎを始めとした人材育成に努めました。

令和6年5月

社会福祉法人
八千代市身体障害者福祉会

Ⅱ. 法人の理念

2000（H12）年に制定した福祉社会・はばたき職業センター5つの誓いを法人の理念としています。

<福祉社会・はばたき職業センター5つの誓い>

（支え合いと連帯）

- 私たちは、一人はみんなのためにみんなは一人のために働きます。

（生きがいと可能性の追及）

- 私たちは、どのような環境のもとでもその人らしい生き方を認め可能性を信じその能力を育む努力を続けます。

（心豊かな社会の創造）

- 私たちは、いつでもどこでも誰もが安心して暮らせる地域社会をめざします。

（開拓者としての心得）

- 私たちは、社会の一員として自ら考え、行動し、前向きに生きる開拓者をめざします。

（幸福の追求と社会貢献）

- 私たちは、生命の尊さ、個人の幸せを求めつつ社会に貢献することをめざします。

Ⅲ. 本会実施事業及び事業の目的

本会は、「社会福祉法」に定める第2種社会福祉事業のうち「障害者総合支援法」に基づく事業及び「身体障害者福祉法」に基づく事業、社会福祉と関係のある公益を目的とする事業、そして社会福祉事業または一定の公益事業に充てることを目的とする収益事業を展開しました。

1. 法人事務局

評議員会、理事会等を担当すると共に各事業の事務を統括します。

- 第2種社会福祉事業
- 公益事業
- 収益事業

2. 本会地域生活支援事業（第2種社会福祉事業及び公益事業）

きらめき支援センター

（事業の目的）

身体障害者が、自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう身体障害者の自助自立を旨として八千代市からの受託事業、給付費事業及び本会自主事業を通じ身体障害者の社会参加、地域福祉の向上を図ります。

（事業内容）

- 受託事業
- 補助事業
- 給付費事業

3. 障害者就労支援事業（第2種社会福祉事業）

障害福祉サービス事業所 はばたき職業センター

（事業の目的）

利用者の意思及び人格を尊重し、利用者の立場に立った適切な障害福祉サービスの提供を確保することを目的とします。

（事業の内容）

多機能型事業

- 就労継続支援B型事業
- 生活介護事業
- 就労定着支援事業

4. 収益事業

（事業目的）

本会地域生活支援事業及び障害者就労支援事業を安定的かつ効果的に行うために自主的にその財政基盤の強化を図ります。

（事業の内容）

- 自動販売機設置事業
- 駐車場管理事業
- 売店運営事業

IV. 法人事務局の本年度事業報告

1. 概要

社会福祉事業の主たる担い手としてふさわしい事業を確実、効果的かつ適正に行うため自主的にその経営基盤の強化を図るとともに、その提供する福祉サービスの質の向上並びに事業経営の透明性の確保を図り地域福祉の推進に努めました。

2. 事業実績

(1) 会議の開催

会議名	実施日	内 容
第1回理事会	R5年 5月30日	決議事項 議案1 R4年度事業報告（案）について 議案2 R4年度決算報告（案）について 議案3 理事選任候補者の推薦について 議案4 監事選任候補者の推薦について 議案5 定時評議員会の招集について 報告事項 報告1 理事長の職務の執行状況について (1) R4年度下半期事業報告について (2) R4年度下半期決算報告について (3) R4年度下半期内部監査の状況について 報告2 社会福祉充実残額について
第2回理事会	R5年 6月21日	決議事項 議案1 理事長の選定について 議案2 常務理事の選定について 議案3 顧問の委嘱について
第3回理事会	R5年12月18日	決議事項 議案1 R5年度補正予算（案）について 議案2 規程の改正について (1) 経理規程 改正（案） (2) 慶弔規程 改正（案） (3) 八千代市意思疎通支援事業実施要綱改正（案） 報告事項 報告1 理事長及び常務理事の業務の執行状況について (1) 理事長の専決について (2) R5年度上半期事業ほうこくについて (3) R5年度上半期決算報告について (4) R5年度上半期内部監査の状況について 報告2 表彰について
第4回理事会	R6年3月15日	決議事項 議案1 中期経営計画（案）について 議案2 R5年度補正予算（案）について 議案3 R6年度事業計画（案）について 議案4 R6年度収支予算（案）について 議案5 規程の改正について

		(1) 職員就業規則 改正(案) (2) 嘱託職員就業規程 改正(案) (3) 非常勤職員就業規程 改正(案) (4) 給与規程 改正(案)
--	--	---

会議名	実施日	内 容
定時評議員会	R5年 6月21日	決議事項 議案1 R4年度決算報告(案)について 議案2 理事の選任について 議案3 監事の選任について 議案4 規程の改正について 役員及び評議員の報酬等に関する規程改正(案) 報告事項 報告1 R4年度事業報告について 報告2 社会福祉充実残額について

会議名	実施日	内 容
事業間連絡会議	R5年 4月25日 R5年 5月23日 R5年 6月27日 R5年 7月25日 R5年 8月29日 R5年 9月27日 R5年10月31日 R5年11月28日 R5年12月26日 R6年 1月30日 R6年 2月 6日 R6年 2月27日 R6年 3月19日	<ul style="list-style-type: none"> ・事業間の連携 ・各事業の進捗状況の確認 ・各事業の課題の共有 ・R6年度報酬改定の確認 ・予算編成 ・その他

(2) 監査の実施

監査名	実施日	内 容
監事監査	R5年 5月16日	法人監事による会計及び事業監査
内部監査	R5年 4月21日 R5年10月26日 R6年 1月22日	内部監査員による会計監査

(3) 他団体との連携

会議名	実施日	内 容
八千代福祉ネットワーク会議	—	実績なし

3. 人事管理実績

役員等	定数	現員（年度末）
評議員	7名～9名	9名
理事	6名以上8名以内	7名
理事長	1名	1名
常務理事	—	1名
監事	2名	2名
顧問	—	1名
評議員専任・解任委員	3名	3名

資格名	内 容
社会福祉士	2人
介護福祉士	2人
精神保健福祉士	0人
手話通訳士	1人
社会福祉主事	11人
訪問介護員2級	1人
サービス管理責任者	7人
相談支援専門員	7人
社会福祉士実習指導者	1人

1. 概要

(1) 受託事業

【手話通訳者設置・派遣事業】

聴覚障害者の日常生活に関わる支援として夜間・休日、閉庁時の緊急的な通訳依頼方法について市消防本部へ協力を働きかけ、また主管課へ相談しましたが当事者が望む支援の確立迄には至りませんでした。その上で千葉県聴覚障害者センターへ依頼出来る時間帯やネット119、電話リレーサービスなど活用できる情報を発信するとともに本会ホームページを工夫し、加筆を行い当事者に不安が出ないように努めました。

手話言語等条例の普及啓発については機関紙やフェイスブックで継続的に啓発しました。また行政との連携を深め行政職員向けに挨拶単語の習得を促した他、庁舎内や商業施設のモニターを活用し市民に対して動画配信を行いました。他、意見交換会の場で要望があった緊急車両へのコミュニケーションボード設置について主管課と内容を整理し、緊急車両への設置が決定されました。制作は本会が担い、2月に記者発表が行われ運用が開始されました。

【スポーツ大会運営事業】

5～6月にかけて開催された千葉県障害者スポーツ大会に身体障害者や知的障害者14名がエントリーしました。STT競技は台風の接近により大会自体が中止になりましたが他の競技は滞りなく開催され、2名の選手が全国大会の出場を手にしました。また全国大会出場選手については市文化スポーツ課からの依頼があり教育委員会のホームページでパラスポーツの啓発と共に紹介され、その協力を努めました。9月、八千代市障害者スポーツ大会は4年ぶりの開催を目指し、主管課と協議を重ね障害の枠を外し、また障害のある・なしに関わらず誰もが参加できる大会としてパラスポーツの体験をメインに開催しました。

【生活支援・地域福祉推進事業】

障害当事者は基より、その家族や広く市民から障害福祉に関わる相談や問い合わせなどに対応しました。また防災関連の啓発や訓練への参加、市社会福祉協議会を通じ福祉教育への協力、民生委員障害者部会との情報交換や連携などに努めました。その他継続的に行っている障害当事者同士の親睦交流事業や市民向け各種福祉講座、福祉関係団体の活動などへ積極的に参加協力しました。

(2) 補助対象事業

主に障害福祉サービスなどに結びつきにくい対象者への日中活動の実施や文化芸術活動の開催、市民に対する障害の理解啓発事業などに取り組みました。新たな取り組みとして中途失聴者難聴者や高次脳機能障害者など、理解されにくい障害者の活動の場を開催しました。その他事業の他には、一昨年から取り組んでいる本会運営費補助金要綱の見直しなど主管課と定期的に協議を重ね一定の方向性がまとまり、令和7年度の改正に向けました。

(3) 給付費事業

特定相談支援事業および障害児相談支援事業は契約者や介護する家族の体調・生活状況の変化、それに伴う障害福祉サービスの再調整、各種事業所との連携など業務は多岐に亘りました。ケースによっては解決に困難をきたす事例も出てきていますが本人や家族等と共に時間をかけ少しずつではありますが解決に向けました。新規依頼は増加の一途をたどっている一方で、現契約者の支援を滞らせる訳にはいかないため、新たな契約には課題を残すことになりました。同行援護事業については一定の対応件数を確保しておりますがガイドヘルパーの体調不良などからヘルパーの増員があってもその調整に苦慮した状況が続きました。

3. 事業実績

(1) 会議の開催

会議名	実施日	内容
地域生活支援事業会議 ※虐待防止伝達研修含	毎月	事業間および職員間の連携 催事等の周知、確認 他
機関紙はばたき編集会議	毎月	企画内容の確認 レイアウト確認 他
インボイス制度説明会	R5年 7月10日	インボイス制度開始に伴う法人職員 向けの説明会（内部研修）

(2) 外部の会議等

会議名	実施日	内容
ニューリバーロードレース in八千代実行委員会	R5年4月～R6年2月 R5年12月 4日	※実行委員会および八千代市主催 ・実行委員会6回、反省会1回 ◇大会開催日
福祉振興基金チャリティー ゴルフ実行委員会	R5年 5月25日、 8月 7日 10月17日11月27日	※八千代市社会福祉協議会主催 ・協力内容の確認など ◇大会開催日・反省会
ボランティアセンター 運営委員会	R5年4月～R6年3月	※八千代市社会福祉協議会主催 ・委員会3回
福祉センター利用団体 実務者会議	R5年6月～R6年3月	※八千代市社会福祉協議会主催 会議6回
八千代市自立支援協議会 全体会	R5年7月、11月 R6年3月、2月	※各会議へ参加 ◇精神障害者にも対応した包括会議
八千代市自立支援協議会 代表者会議	R5年6月、11月 R6年3月	
八千代市自立支援協議会 くらし分科会	R5年5月～R6年2月 11月11～12日	全5回 ◇飛翔祭（秀明大学）
八千代市歯と口腔の 健康づくり推進会議	R5年10月 4日	※八千代市母子保健課主催 会議1回
八千代市スポーツ推進 審議会	R5年 7月 6日 10月24日	※市教育委員会文化スポーツ課主催 会議へ参加
青少年スポーツ推進 専門委員会	R5年10月～R6年1月 2月17日	※青少年スポーツ推進委員会主催 3回 ◇八千代市スポーツ協会合同研修会
八千代市スポーツ協会	R5年5月～R6年3月 9月23日 10月 9日	※八千代市スポーツ協会主催 6回 ◇県大会八千代派遣選手結団式 ◇スポーツフェスティバル（雨天中止）
ふるさと親子まつり 実行委員会	R5年 6月30日	※八千代ふるさと親子まつり実行委員会 会議へ参加

(3) その他外部の研修および催し等への参加

研修名	実施日	内容
八千代市相談支援事業所 連絡会	隔月（5回）	八千代市障害者支援課主催 ・制度説明、事業所間の情報共有 他
相談支援事業所勉強会 （新規）	R5年12月21日 R6年 2月15日 3月21日	各相談支援事業所（自主参加型） ・事業所間の連携および情報交換 ・情報共有等の為の独自の勉強会 他

相談支援現任研修	R5年11月6日 12月7日 R6年2月20・26日	千葉県健康福祉部障害福祉事業班 ・相談支援相談員現任研修 ・対面研修
障害児専門コース研修	R6年3月18・19日	千葉県健康福祉部障害福祉事業班 ・相談支援専門研修
障害者虐待防止権利擁護研修	R5年4月14日 R6年2月29日	千葉県健康福祉部他 ・障害者虐待防止等について
医療的ケア児研修	R5年6月9日 8月3日 10月9日 R6年1月20日 2月16日	ポラリス主催 連携会議 チームやちよキッズ主催 シンポジウム チームやちよキッズ主催 シンポジウム 八千代市社協 地域会シンポジウム ポラリス主催 連携会議
サービス管理責任者研修	R5年9月13日	千葉県健康福祉部障害福祉事業班 ・サービス管理者等について
処遇改善研修	R5年12月8日	介護労働安定センター ・福祉介護職員等処遇改善セミナー
電子帳簿保存等説明会	R6年3月14日	税理士師会 ・電子帳簿保存法等
新人職員福祉入門講座	R5年5月10日	千葉県社会福祉協議会 ・新人職員のマナー等
安全運転管理者講習	R5年6月22日	千葉県公安委員会 ・安全運転管理者講習

○手話通訳者設置事業等

(1) 会議の開催

会議名	実施日	内容
派遣通訳者会議	R5年7月4日 10月3日 R6年3月5日	通訳対応、ケース事例検討 派遣通訳者の報酬等 手話言語等条例啓発関係 他
派遣通訳者ケース会議	R5年10月13日 12月6日	継続受診（がん治療ケースの情報共有） 継続受診（通院状況の情報共有）
派遣通訳者学習会	毎月	手話や要約技術の向上、事例検討 講話、読み取り技術の向上 他
意思疎通支援事業運営委員会	R6年3月22日	運営要綱に基づく内容の確認 通訳者の補償他

(2) 事業内容

啓発事業	実施日	内容
手話言語等条例啓発事業	R5年7月6日 随時	手話言語等条例意見交換会 市職員向けに挨拶単語のWeb回覧 市内118ヶ所に手話・筆談ボード設置 行政モニター、商業施設の電子看板へ 手話単語を配信 緊急車両へのCボード制作、設置 本会フェイスブックに随時掲載

◇福祉教育

学 校 名	実施日	内 容
村上小学校	R5年 5月30日	聴覚障害について等 5年生3クラス
高津中学校	R5年 6月5～6日	同上 2年生8クラス
八千代台西小学校	R5年 6月 9日	同上 4年生2クラス
南高津小学校	R5年10月31日	同上 4年生1クラス
八千代台西小学校	R5年12月5、13日	同上 4年生1クラス

◇各種講座

事業名	実施日	内 容
手話奉仕員養成講座 【後期】	R5年 5月10日～ 11月29日	全27回、受講者13名 講師：千葉聴覚障害者センター 富田 茂（ろう講師）氏 屋代利律子（健聴講師）氏 場所：八千代市福祉センター
手話奉仕員 フォローアップ講座	R6年 1月10日～ 3月13日	全10回、受講者10名 講師：千葉聴覚障害者センター 久保田朋子（ろう講師）氏 中山貴子（健聴講師）氏 場所：八千代市福祉センター
手話にふれよう ※初級手話講座	R5年 9月 5日～ 11月28日	手話や他コミュニケーション方法を学習 全12回、受講修了者18名
夏休み親子手話教室 ※とっておきのミニ講座	R5年 7月29日	親子で手話を体験 親子6組15名が受講
要約筆記体験講座	R6年 3月25日	中途失聴者難聴者の筆談会と同時開催 8名参加（新規1名）

◇その他

事業名	実施日	内 容
総武地区 手話フォーラム	R5年 9月2～3日	千葉県聴覚障害者センター主催 場所 - 八千代秀明大学
アイラブ手話まつり	R6年 2月 3日	八千代市聴覚障害者協会 場所 - イオン緑ヶ丘店

(3) 事業の実績

手話通訳設置事業	内 容
相談件数	622件
FAX（受信・送信）	726件
メール（受信・送信）	10,578件
設置対応件数	216件
内 訳	手話通訳 197件
	要約筆記 19件

手話通訳者等派遣事業	内 容
派 遣	合計 706件 内訳 手話通訳 625件 要約筆記 81件

(4) 人材育成実績

摘 要	内 容
年度初	17名
新規登録	0名
登録辞退	0名
年度末	17名
内 訳	派遣手話通訳者等

○身体障害者スポーツ大会運営事業

催事名	実施日	内 容
千葉県 障害者スポーツ大会	R5年 5月12日	大会参加団体代表者会議
	5月21日	水泳競技 選手5名
	5月28日	陸上競技 選手3名
	//	卓球競技 選手1名
	6月 3日	STT競技 選手4名 ※中止
	6月 4日	ボウリング競技 選手1名 ※辞退
	R6年 1月12日	R6年度大会説明会
	2月16日	R6年度選手申込
	R5年 8月(2日間)	市文化スポーツ課 PR打合せ
	9月 5日	選手取材対応
八千代市 障害者スポーツ大会	R5年 9月 6日	リハビリ学院協力説明会
	9月30日	大会開催日 参加者総勢190名

○生活支援・地域福祉推進事業

◇訪問・相談支援事業

相 談 内 容	記録がある件数	相談方法	記録がない件数含
日常生活に関わる相談	13件	電話対応	297件
福祉サービスに関わる相談	23件	訪問対応	9件
制度・手続きに関わる相談	10件	来所対応	34件
障害当事者に関わる相談	10件	メール対応	9件
その他	53件		
合 計	109件	合 計	349件

◇視覚障害者サポート講座運営事業

実施日	内 容
R5年12月 9日～ R6年 3月 2日	全9回、受講者11名 修了者10名 講師等：視覚障害者総合支援センター 石川龍海氏他歩行訓練士、朗読の会等の協力 場所：八千代市障害者福祉センター他保健センター外周等

◇自発的な活動の支援

催事名	実施日	内 容
災害対策活動支援	R5年 9月16日 11月12日 R6年 1月17日	機関紙はばたきで災害時の対策を掲載 八千代市総合防災訓練に参加 社会福祉協議会ボラセン立上訓練に参加
ボランティア活動支援	R5年 5月まで 12月	個人の通院協力で手配 ※5月で終了 視覚障害者体験講座の一部に組み入れる

◇地域活動

団体名等	実施日	内 容
民生委員障害者部会	R5年 6月(3回) 7月11日 9月12日	障害者部会研修の打ち合わせ等 障害者部会研修会(障害別講話) 民生委員広報誌の相談

◇車椅子等貸出事業

摘 要	内 容
貸 出	94件

◇身体障害者相談事業

件 名	実施日等	内 容
指定相談(対面形式)	※中止	※相談員の意向(通常相談は継続)
身体障害者相談員研修	R5年12月12日	・研修出欠確認
身体障害者相談員推薦	R6年 3月29日	・身体障害者相談員推薦書を提出 (※3月31日現在欠員調整中)

◇広報・啓発事業

事業名	実施日	内 容
機関紙はばたきの発行	毎月16日発行	本会の催事を中心に情報等を発信 発行14,823部(平均1,235部)
フェイスブック	随時	きらめき支援センターの活動を中心に SNSで発信
障害の理解啓発事業	R5年12月	施設がユアエルムでの園芸販売時に事業 パンフレットと指文字チラシを配布

◇地域交流活動事業

事業名	実施日	内 容
輝く未来会 ※在宅重度障害者の会	全11回 (毎月第1・3月曜日)	重度障害者に対して日中活動の場を提供 延べ79名
笑顔のつどい ※当事者同士の交流の場	全11回(9月中止)	情報交換や余暇活動等を実施 延べ120名
八千代さくら会 ※オストメイトの会	R5年 5月17日 10月18日	皮膚ケア等について 12名参加 災害用トイレ設置研修 14名参加
筆談会 ※中途失聴難聴者の集い	R5年 5月22日 7月10日 9月25日 11月 6日 R6年 1月22日 3月25日	筆談での懇談など 3名参加 筆談での懇談など 5名参加 筆談での懇談など 12名参加 筆談での懇談など 7名参加 筆談でのクイズ、交流 8名参加 マイボード作り 8名新規1名

高次脳機能障害者と家族のつどい	R5年10月25日	情報共有など (参加全員家族)	3名参加
とっておきの作品展	5年12月6～10日 12月6～27日	オーエンス八千代市民ギャラリー 出展37名48作品、延べ1,498来場 Web展示	
書道講座	全12回 (毎月第4木曜日)	書道を通し文化芸術活動 市民交流含 延べ144名	
医療的ケア児座談会	R5年11月22日	医療的ケア児の家族 参加者 障害当事者1名・家族12名	

◇社会参加促進事業

事業名	実施日	内 容	
日帰り旅行	R5年11月17日	横浜中華街	27名参加 ※1名消息不明となり帰路が遅れる
国際福祉機器展見学会	R5年 9月27日	有明ビックサイト	※企画したが参加者0人のため未実施
新年交流会	R6年 1月26日	笑顔のつどいと同時開催	13名参加

◇その他

事業名	実施日	内 容	
身体障害者ボウリング大会	R5年 9月16日	千葉県身体障害者福祉協会	参加者1名 全国大会に出場
宮様チャリティーボウリング大会	R5年11月26日	千葉県代表選出として全国大会に出場	入賞を逃す
在宅重度身体障害者への慰問品の配付	R5年12月15日～ R6年 1月31日	千葉県身体障害者福祉協会	対象者17名に配布
新年福祉賀詞交換会	R6年 1月 6日	八千代市社会福祉協議会主催	賀詞交換会に参加

○福祉有償運送事業

(1) 会議の開催

会議名	実施日	内 容	
福祉車両運行事業会議	R5年12月※会議形式を取れず、担当者へ説明	安全運転(アルコール含)の確認	運転日誌の取り扱い他

(2) 事業の内容

(登録者状況)

(利用状況)

摘 要	内 容	摘 要	内 容
年度初	10名	依頼件数	41件
新規登録	0名	稼働回数	33件
登録解除	2名	のべ利用者(付添含)	64名
年度末	8名	タクシー券利用	27件

(3) 人材育成実績

摘 要	内 容
年度初	5名
新規登録	3名
登録辞退	0名
年度末	8名
内 訳	運転手（職員含）

○給付費事業

(1) 特定相談支援事業及び障害児相談支援事業

①会議の開催

会議名	実施日	内 容
サービス等利用計画作成会議	31回（随時）	サービス等利用計画の作成 利用者の現状確認 等
拡大ケース会議	R5年 7月14日	困難事例の対応 ケース引継ぎ 等

②事業の内容・サービス等利用計画案の作成等

摘 要	内 容
新規計画案・モニタリング	対応件数 - 472件 上記内訳 - 障害者354件・障害児118件

③事業の実績・契約者の状況など

摘 要	内 容
契約者（者・児）	合計 146名
新規契約	合計 22名 上記内訳 - 障害者 12名・障害児 10名
障害別内訳	身体障害 11名 知的障害 1名 精神障害 1名 重複障害 7名（精神・知的） 手帳なし 2名
契約解除	合計 11名 上記内訳 - 障害者 7名・障害児 4名
契約解除の理由	受給者証の廃止 2名 サービスの意向無 2名 サービスの変更 3名（介護保険、事業所の変更など） セルフプラン変更 1名 死亡 3名

(2) 同行援護支援事業

①会議の開催

会議名	実施日	内 容
ガイドヘルパー会議	R5年 9月 7日 R6年 3月14日	事業利用状況の確認 ヒヤリハット他

②研修の開催

摘 要	実 施 日	
ガイドヘルパー研修	R5年11月30日	東洋バス(株)協力 バス乗降の再確認、料金制度の説明等

③事業の実績

摘 要	内 容
年度初	34名
新規利用契約	5名
利用契約解除	4名
年度末	35名
派遣件数	2,188件
延べ利用者数	328名

④人材育成実績

摘 要	内 容
年度初	21名
新規登録	4名
登録辞退	1名
年度末	24名
内 訳	ガイドヘルパー

4. 人事管理実績

職 名	雇用形態	初年度	採 用	退 職	年度末
所長	常 勤	1名	0名	0名	1名
副主幹	常 勤	1名	0名	0名	1名
副主幹・相談支援専門員	常 勤	1名	0名	0名	1名
主任主事・専任通訳者	常 勤	2名	0名	0名	2名
相談支援専門員(専従)	非常勤	1名	0名	0名	1名
サービス提供責任者	非常勤	1名	0名	0名	1名
事務員	非常勤	1名	0名	0名	1名

VI. 障害者日中活動支援事業の本年度事業報告

1. 概要

コロナウイルスの感染対策について徐々に緩和されてきましたが、それでも細心の注意を払いながら施設運営をおこないました。利用者や職員、ご家族に数名感染者が発生しましたが、その都度最善の対応を心掛け幸いにも集団感染には発展せず施設閉鎖には至りませんでした。施設行事については少しずつではありますが再開をしました。実習生の受入れについては実施機関との綿密な調整をおこないながら前向きに受け入れをおこないました。

施設の利用状況は利用希望実習の積極的な受け入れを心掛け、休日の開所も多く取り入れ、年間の施設利用人数の合計は、ほぼ予定通りの利用率を達成することができました。

令和4年度より新たに開始した生活介護事業は2年目を迎え、利用率も徐々に増えてきました。事業の内容も手探りのなかで進めてきましたが、利用者のニーズを尊重しながら骨格が出来つつあり、少しではありますが作業も取り入れて作業賃をお支払いしています。毎月少額ではありますが働くことに対する喜びと励みになっています。今後更なる稼働・発展を期待しているところです。

就労継続支援事業では、作業工賃の維持向上を目指して取り組んできましたが、物価高騰による原材料費・燃料費の値上げが大きく影響して劇的な向上とはなりませんでしたが、それでも全体で約86万円の増収益でした。前年とほぼ同額の平均工賃額を維持することができました。

2. 事業内容

事業	内容	定員
就労継続支援B型	(ア) 就労継続支援B型計画の作成 (イ) 食事の提供 (ウ) 身体等の介護 (エ) 就労に必要な知識、能力を向上させるために必要な訓練 (オ) 就労の機会の提供及び生産活動 (カ) 実習先企業等の紹介 (キ) 求職活動支援 (ク) 職場定着支援 (ケ) 生活相談 (コ) 健康管理 (サ) 訪問支援 (シ) 施設外支援 (ス) 施設外就労 (セ) 在宅支援 (ソ) 送迎サービス (タ) 前各号に掲げる便宜に附帯する便宜 (チ) (イ) から (ソ) に附帯するその他必要な介護、訓練、支援、相談、助言。	34名
就労定着支援事業	通常の事業所に新たに雇用された障害者に対して、当該通常の事業所での就労の継続を図るために必要な当該通常の事業所の事業主、障害福祉サービス事業者等、医療機関その他の者との連絡調整その他の支援を適切かつ効果的に行う。	—

生活介護事業	(ア) 生活介護計画の作成 (イ) 食事の提供 (ウ) 身体等の介護 (エ) 健康管理 (オ) 創作的活動 (カ) 生産活動 (キ) 余暇活動 (ク) 健康管理 (ケ) 利用者又は家族に対する相談及び助言 (コ) 送迎サービス (サ) 前各号に付帯する便宜 (シ) (イ) から (コ) に付帯するその他必要な介護、訓練、支援、相談、助言。	6名
--------	---	----

3. 事業実績

(1) 会議の開催

会議名	実施日	内容
障害者就労支援事業会議 (虐待防止委員会及び 研修会を含む)	毎月(全12回)	<ul style="list-style-type: none"> ・職員間の連携 ・サービス内容の確認 ・工賃向上への取り組み ・利用者や待機者の動向把握 ・各科の現況確認 ・その他
個別支援計画会議	R5年6月13日～ 16日	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所利用目的の確認 ・総合的支援方針の確認 ・目標到達度の確認 ・その他
モニタリング会議	R5年11月13日 随時	<ul style="list-style-type: none"> ・個別支援計画の修正、見直し ・利用者の現況確認 ・その他
評定委員会	毎月(全12回)	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の作業評価 ・利用者の現況確認 ・当該月の収支報告 ・作業工賃支払額の決定 ・その他
ケース診断会議	随時	<ul style="list-style-type: none"> ・新規利用契約ケースの報告 ・利用契約解除ケースの報告 ・問題を抱えたケースの経過報告 ・実習受入ケースの報告 ・その他
班長・製造会議	毎月(全12回)	<ul style="list-style-type: none"> ・前月の各科作業状況の報告、反省 ・当月、次月の作業の受注状況の報告 ・当該月の収支報告 ・給食に関すること ・施設行事・施設設備に関すること ・その他

施設給食会議	毎月（全12回）	・班長会議に統合
防火安全衛生推進委員会	全4回	・施設内危険個所の点検 ・防火安全衛生パトロールの実施報告 ・防火安全衛生研修の実施 ・その他

（2）苦情解決

催事名	実施日	内 容
第三者委員相談日	毎月（全12回）	・苦情受付 ・苦情解決 ・苦情案件の公開 ・再発防止 ・その他

（3）第三者委員への申し入れ

摘 要	内 容
相談申出	28件
苦情申出	0件

4. 人事管理実績

○就労継続支援B型事業

摘 要	内 容
年度初	8名
採 用	職業指導員 0名
退 職	職業指導員 1名
年度末	7名
内 訳	管理責任者 1名 職業指導員 4名 生活支援員 1名 目標工賃達成指導員1名 (非常勤3名含む)

○生活介護事業

摘 要	内 容
年度初	4名
採 用	0名
退 職	0名
年度末	4名
内 訳	管理責任者 1名 生活支援員 1名 嘱託医 1名 保健師 1名

○就労定着支援

摘 要	内 容
年度初	2名
採 用	0名
退 職	0名
年度末	2名
内 訳	就労定着支援員 2名

5. サービス管理実績

(1) 生産活動の提供

作業の提供により「働く喜び」「必要とされる喜び」「責任感」「他者との協働・協調」などを少しでも感じたり学んでいただけるように支援指導を展開しました。売上げ利益については引き続きコロナ感染拡大の影響があり印刷受注件数、園芸のイベント中止による販売機会、受注生産科の受注量などに少し影響が残りましたが、全体的に概ね昨年度と同等の水準を維持することができました。今後利用者契約数と並行して売上げも伸ばしていかないと工賃の維持向上が難しいことから、販路の拡大や新規の作業種目の検討を進めていく必要性があります。

(2) 施設見学者の受入れ

摘 要	内 容
見学者	八千代リハビリテーション学院学生 阿蘇睦地域生活支援センター ふれあいサポートセンター印西 支援学校進路指導 その他関係機関 年間合計81名

(3) 健康管理の実施

催事名	実施日	内 容
利用者健康診断	1回目 R5年6月22日 2回目 R5年11月2日	嘱託医による健康診断 嘱託医による健康診断
利用者歯科衛生相談	中止	新型コロナの影響により中止
利用者胸部X線撮影	R5年11月8日 R6年3月1日	新浦安虎の門クリニック検診車 新八千代病院（車椅子利用者）

(4) 実習の受入れ

実習名	内 容
ソーシャルワーク実習	日本社会事業大学 2名受入れ（各1か月）
介護等体験	4名（各5日間）
福祉体験実習	※新型コロナの影響により実施無し
職場体験実習	※新型コロナの影響により実施無し

(5) 防火訓練の実施

催事名	実施日	内 容
避難誘導訓練	R5年 7月26日 R6年 2月13日	火災を想定した部分訓練
消火訓練		実施無し

(6) 家族との連携

催事名	実施日	内 容
家族連絡会	R5年 9月2日 ～11月7日	個別支援計画の説明・施設での様子報告 家庭内その他状況把握等

(7) 地域貢献活動の実施

催事名	実施日	内 容
はばたき感謝祭	実施無し	※新型コロナの影響により中止

(8) 行事の実施

行事名	実施日	内 容
花見会	R5年4月8日	施設敷地内にて実施（花見弁当）
レクリエーション	R5年4月8日	いちご狩り（市内）
	R5年5月3日	米本団地ほっこり会ポッチャ大会参加
	R5年8月11日	映画鑑賞会
	R6年2月16日	映画鑑賞会
クリスマス・もちつき会	R5年12月28日	数年ぶりに実施
収穫祭	実施無し	※新型コロナの影響により中止

6. 利用者の動向

事業計画の重点項目である「安定的な利用者の確保」について、新規利用契約を増やし休日の開所を積極的に取り入れた結果、年間の「のべ利用者数」は昨年度の実績には及びませんが、目標値をほぼ達成することが出来ました。

○就労継続支援B型事業

摘 要	内 容
年度初	34名
新規契約	5名
契約解除	4名
年度末	35名
のべ利用者数/年	7,056名
開所日数	263日
利用率	78.90%
平均利用者数/日	26.82名
一般就労	0名

○年間休日開所・・・・・・21日間 延利用者数 394名（B型345名 生活介護49名）

摘 要	内 容			
利用者数	・定員	34名	・現員	36名
性別	・男	29名	・女	7名
居住地	・八千代市	24名	・印西市	2名
	・佐倉市	3名	・四街道市	1名
	・習志野市	5名	・我孫子市	1名
	・船橋市	0名	・千葉市	0名

年 齡	<ul style="list-style-type: none"> ・ 18～19歳 1名 ・ 20～29歳 3名 ・ 30～39歳 4名 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 40～49歳 8名 ・ 50～59歳 9名 ・ 60歳～ 12名
	平均年齢 45.2歳	
利用年数	<ul style="list-style-type: none"> ・ 0～1年 4名 ・ 1～5年 13名 ・ 5～10年 6名 ・ 10～15年 8名 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 15～20年 2名 ・ 20～25年 2名 ・ 25～30年 0名 ・ 30年～ 1名
	平均年数 8年 5か月	
身体障害者	22名	
等 級	<ul style="list-style-type: none"> ・ 身体障害1級 7名 ・ 身体障害2級 4名 ・ 身体障害3級 4名 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 身体障害4級 4名 ・ 身体障害5級 2名 ・ 身体障害6級 1名
区 分	<ul style="list-style-type: none"> ・ 四肢障害 0名 ・ 上肢障害 2名 ・ 下肢障害 3名 ・ 上下肢障害 11名 ・ 高次脳機能障害 2名 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 体幹障害 1名 ・ 内部障害 0名 ・ 上肢・内部障害 1名 ・ 聴覚障害 2名
知的障害者	5名 (身障手帳重複1名)	
等 級	<ul style="list-style-type: none"> ・ 療育A1 1名 ・ 療育A2 0名 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 療育B1 3名 ・ 療育B2 1名
精神障害者	13名 (身障手帳重複3名)	
等 級	<ul style="list-style-type: none"> ・ 精神障害1級 2名 ・ 精神障害2級 7名 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 精神障害3級 4名 ・ 自立支援医療 0名
所属科	<ul style="list-style-type: none"> ・ 受注生産科 9名 ・ 版下科 4名 ・ 除草科 1名 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 印刷科 8名 ・ 園芸科 13名
他法他施策	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生活保護 12名 	<ul style="list-style-type: none"> ・ グループホーム利用 2名

○生活介護事業

摘 要	内 容
年度初	2名
新規契約	3名
契約解除	0名
年度末	5名
のべ利用者数/年	431名
開所日数	263日
利用率	27.31%
平均利用者数/日	1.63名

摘 要	内 容	
利用者数	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定 員 6名 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現 員 5名
性 別	<ul style="list-style-type: none"> ・ 男 1名 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 女 4名
居住地	<ul style="list-style-type: none"> ・ 八千代市 3名 ・ 佐倉市 0名 ・ 習志野市 0名 ・ 船橋市 0名 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 印西市 0名 ・ 四街道市 0名 ・ 我孫子市 0名 ・ 柏市 2名

年 齢	<ul style="list-style-type: none"> ・18～19歳 0名 ・20～29歳 0名 ・30～39歳 1名 	<ul style="list-style-type: none"> ・40～49歳 1名 ・50～59歳 3名 ・60歳～ 0名
	平均年齢 48歳	
利用年数	<ul style="list-style-type: none"> ・0～1年 3名 ・1～5年 2名 	<ul style="list-style-type: none"> ・5～10年 0名
	平均年数 0年3か月	
身体障害者	3名	
等 級	<ul style="list-style-type: none"> ・身体障害1級 2名 ・身体障害2級 0名 ・身体障害3級 1名 	<ul style="list-style-type: none"> ・身体障害4級 0名 ・身体障害5級 0名 ・身体障害6級 0名
区 分	<ul style="list-style-type: none"> ・四肢障害 0名 ・上肢障害 0名 ・下肢障害 0名 ・上下肢障害 0名 	<ul style="list-style-type: none"> ・体幹障害 0名 ・内部・言語障害 0名 ・聴覚障害 0名 ・聴覚障害 0名
知的障害者	0名 (身障手帳重複0名)	
等 級	<ul style="list-style-type: none"> ・療育A1 0名 ・療育A2 0名 	<ul style="list-style-type: none"> ・療育B1 0名 ・療育B2 0名
精神障害者・自立支援医療	2名 (身障手帳重複0名)	
等 級	<ul style="list-style-type: none"> ・精神障害1級 2名 ・精神障害2級 0名 	<ul style="list-style-type: none"> ・精神障害3級 0名 ・自立支援医療 0名
他法他施策	<ul style="list-style-type: none"> ・生活保護 2名 	<ul style="list-style-type: none"> ・グループホーム利用 3名

○就労定着支援事業

摘 要	内 容
対象者	(年度末) 2名

7. 財務管理実績

(1) 受注状況

摘 要	内 容
印 刷	532件
園 芸	222件
受注生産	74件

(2) 収支額

摘 要	収 入	支 出	差 額
印 刷	17,439,406 円	10,375,889 円	7,063,517 円
園 芸	7,943,160 円	3,214,984 円	4,728,176 円
受注生産	1,676,919 円	210,820 円	1,466,099 円
生活介護	320,956 円	88,861 円	232,095 円
合 計	27,380,441 円	13,890,554 円	13,489,887 円

(3) 作業工賃

摘 要	就労継続支援B型	生活介護事業
年間工賃支払総額	11,670,559 円	153,264 円
年間延べ利用人数	7,056 人	431 名
1日平均利用人数	26.8 人	1.63 人
1人月平均支払額	36,253 円	5,321 円

※生活介護の収支差額は必要経費以外に創作活動費に充当しているため
作業賃支払い総額は 153,264 円。 下半期は平均利用人数 2.4 人

(4) 賛助金

摘 要	内 容
件数	113 件
賛助金額	694,000 円
内訳	企業 40 件 個人 73 件

Ⅶ. 収益事業の本年度事業報告

1. 概要

自己財源の確保を目途としてその収益を社会福祉事業または一定の公益事業に充てるための収益事業を展開しました。状況として新型コロナウイルスが5類に変わり、様々なイベントが開催され、収益は微量ながら前年に比べ増収となりました。

自動販売機の設置については電気料金の高騰や売上げが伸び悩んでいる公共施設3ヶ所について設置業者から撤去の申し入れを受けました。行政担当課や設置場所、設置業者、本会とで協議を行い、損益分岐点を下回る2ヶ所については撤去、1ヶ所は継続となりました。

2. 事業内容

事業
・市民会館内売店運営
・自動販売機設置事業
・駐車場等管理事業

3. 財務管理実績

(1) 市民会館売店事業

摘要	内容
開店日	77日
売上収入	1,584,280円

(2) 自動販売機設置事業

摘要	内容
年度初	18台
新規契約	0台
契約解除	2台
年度末	16台
寄付金収入	2,159,251円

(3) 駐車場等管理事業

摘要	内容
のべ利用台数	84台
駐車料収入	505,179円
アンテナ設置手数料	84,000円